

WalkMe jQuery Cheatsheet

jQueryは、エッジケースにのみ使用する必要があります

jQueryはできるだけ使用しないようにすることをお勧めします。ウェブアプリケーションは絶えず変化しておりUIとページ構造への小さな更新は、使用されるjQueryを破壊する可能性があります。

WalkMeは、すぐに使用できるエレメント選択で、jQueryを使用せずに、基盤となるアプリケーションの変更に適応します。

役立つヒント

- **コンソール**：開発者ツールの中でも、特にページに存在するすべてのHTMLを表示するエレメントセクションを表す言葉です。
 - セレクターをテストするためにwmjQueryを入力するコンソールセクションもあるため、紛らわしいと感じるかもしれません。この2つのセクションは通常、同じ意味で使われていますが、誰かがコンソールに何かを入力するよう求めている場合、それは開発者ツールのコンソールタブのことを指しています。
 - アクセスするには[F12]キーを使用するか、ブラウザメニューに移動して[Developer Tools (開発者ツール)]を選択します。
- **大文字と小文字の区別**：すべてのjQueryは大文字と小文字を区別します。大文字または小文字を間違えて入力している場合、目的のセレクターとは一致しません。
- **常にテストを実行**：使用する前には、必ず開発者ツールのコンソールセクションでjQueryをテストする必要があります。
 - コマンドを使用[wjQuery("insert_your_selector_here")]

jQueryセレクター

- **エレメント**：通常、開発者ツールのエレメントセクションにピンク / 紫色の文字で表示されます (エレメントセクションでカーソルを合わせるとページ上にも表示されます)。それらを表す特別な文字はなく、単語として表記されます。
 - 一般的な例：divspanscriptheadbodyliaimg
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - wjQuery("span")
- **ID**：開発者ツールのエレメントセクションでこのセレクターにカーソルを合わせると、画面上の検査済みアイテムの横に「#」で始まるオレンジ色の記述が表示されます。
 - IDは開発者によって一意の識別子として作成されているため、使用可能な最も強力なセレクターの1つです。そのため、よくIDの後ろにランダムな番号が付いています。このような状況を「ダイナミックID」と呼びます。WalkMeの選択はログインごとに変更される可能

- 性があり、信頼できるセレクターではないため、避けた方が賢明です。
- これらはサイトごとに異なるため、一般的な例はありません
◻#header◻#logo◻#searchbar◻のように表示されることがあります。
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("#logo")`
 - **クラス**：開発者ツールのエレメントセクションでこのセレクターにカーソルを合わせると、画面上の検査済みアイテムの横に「.」で始まる青色の記述が表示されます。
 - クラスはとても一般的なもので、サイト全体で再利用されます。選択したクラスが選択しようとしているページに一度しか表示されないようにするか、またはページ上のどのクラスを参照しているかをWalkMeに具体的に伝えてあることをご確認ください。
 - これらはサイトごとに異なる傾向があるため、一般的な例はありません◻◻.btn◻◻◻.dropdown◻◻◻.navlink◻◻のように表示されることがあります。
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery(".btn")`
 - **属性** – カーソル を合わせても表示されず、開発者ツールのエレメントセクションで検索する必要があります。
 - これらはセレクターを説明するために使用されるため、パフォーマンス上の理由からエレメント◻ID◻クラスと組み合わせて使用する必要があります。それ自体で使用されている場合◻WalkMeはページ上のすべてのセレクターを検索して一致するかどうかを確認する必要があります。
 - 一般的な例：値、名前、タイプ
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("#example[name='Website User']")`
 - 注：こちらの例のように、属性の前には必ずエレメント◻ID◻クラスを入力します。

特別な修飾子

- **ワイルドカードの使用状況**：ワイルドカードを使用して、選択範囲を少し広げることができます。
 - これは、保存ボタンのように複数のボタンを選択したいが、それぞれのボタンが少しずつ異なる場合などに便利です。また、一部の動的なエレメントに一貫性がある場合にも有効です。
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("#example[name*='Website']")`
 - これは属性の例で使用された「ウェブサイトのユーザー」と一致します。
 - これはID◻クラスセレクターにも使用できます。開発者ツールのエレメントセクションにあるHTMLセレクターは、HTMLにカーソルを合わせたときに画面上に表示される◻.btn◻とは異なり◻[class='btn']として表示されます。これはワイルドカードがここにも適用できることを意味しています。
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("[class*='btn']")`
 - これは◻.btn1234◻または◻.btnTAB◻であっても、ページ上のすべての◻.btn◻セレクターと一致します。
- **リレーションセレクター**：セレクターが互いにどう関連しているかを利用してjQueryをより具体化することができます。

- 子孫：スペースを使用して表示
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("Input .btn")`
 - これはInputエレメントから派生したすべてのbtnクラスを返します。開発者ツールのエレメントセクションでは、目的のセクターが先祖セクターの右下側にインデントされて表示されます。
- 兄弟：プラス記号を使用して表示
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("Input+.btn")`
 - これはInputエレメントと兄弟関係にあるすべてのbtnクラスを返します。開発者ツールのエレメントセクションでは、目的のセクターが兄弟の下に表示され、インデントレベルは同じになります。目的のエレメントの前に必ず兄弟エレメントがあります。
- コマンド：jQueryステートメントの最後にコマンドを追加して、より正確な検索を行えるようにします。これらはコマンドの後にコロンを追加することで追加されます。
 - 最初のセクター：`yourselector:first`
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery(".btn:first")`
 - これは現在のページの最初のbtnクラスを返します。
 - 最後のセクター：`yourselector:last`
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery(".btn:last")`
 - これは現在のページの最後のbtnクラスを返します。
 - セクター番号による選択：`yourselector:eq(number_of_element)`
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery(".btn:eq(2)")`
 - これは現在のページの3番目のbtnクラスを返します。最初のセクターが0と表示されているため、これは3番目です。つまり、この場合は「btn 0 btn 1 btn 2」というクラスがあることになります。
 - テキストによる選択：`yourselector:contains("desired selector's text")`
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery(".btn:contains('Save')")`
 - これは「保存」というテキストが含まれる現在のページのすべてのbtnクラスを返します。線の左側にあるエンジンのマークを使用して、開発ツールのエレメントセクションでセクターを開きます。セクターの一番内側の行にテキストが表示されます。
 - セクターによる選択：`yourselector:has("selectors inside the desired selector")`
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：
 - `wmjQuery("Input:has('.btn')")`
 - これは現在のページでbtnクラスを子孫に持つすべてのInputエレメントを返します。線の左側にあるエンジンのマークを使用して、開発ツールのエレメントセクションでセクターを開きます。目的のセクターから派生するセクターが表示されます。
 - 可視化されたセクター：`yourselector:visible(number of element)`
 - WalkMe jQueryを使用した検索の例：

- `wmjQuery(".btn.visible")`
- これはページ内に目的のセレクターの非表示のバージョンがある場合に使用されます。例えば、単一ページアプリケーションではタブを切り替えて使用することができます。これはエレメントが表示から非表示にされた場合でも、技術的にはページ上に存在することを意味します。

WalkMeプレーヤーコンポーネントのjQueryセレクター

この表はWalkMeプレーヤー（最も頻繁に使用されるのはSC[PS[CS[と相互作用するWalkMeコンテンツを作成したい人に役立ちます。

*XXXXXXの部分コンポーネントの関連するWalkMe IDに置き換えます。

コンポーネント	jQuery
WalkMeウィジェット	<code>div#walkme-player</code>
WalkMeメニュー	<code>div#walkme-menu</code>
WalkMeヘルプタブ (選択済み)	<code>div[class='walkme-XXXXXX-tab-button walkme-css-reset walkme-tab-button walkme-first-tab walkme-override walkme-css-reset walkme-tab-button-selected']</code>
WalkMeヘルプタブ (選択されていません)	<code>div[class='walkme-XXXXXX-tab-button walkme-css-reset walkme-tab-button walkme-first-tab walkme-override walkme-css-reset walkme-tab-button-not-selected']</code>
WalkMeタスクタブ (選択済み)	<code>div[class='walkme-XXXXXX-tab-button walkme-css-reset walkme-tab-button walkme-override walkme-css-reset walkme-tab-button-selected']</code>
WalkMeタスクタブ (選択されていません)	<code>div[class='walkme-XXXXXX-tab-button walkme-css-reset walkme-tab-button walkme-tab-button-not-selected walkme-override walkme-css-reset']</code>
Walk検索バー	<code>div[class='walkme-search-box-container.walkme-override.walkme-css-reset']</code>
WalkMe進捗状況バー	<code>div[class='walkme-progress-bar-wrapper walkme-loading-hide walkme-override walkme-css-reset']</code> OR <code>div#walkme-progress-bar</code>
Walk検索バー検索アイコン	<code>div[class='walkme-search-box-button walkme-loading-hide walkme-override walkme-css-reset']</code>

WalkMeオンボーディングタスク	div.walkme-deployable-name.walkme-name.walkme-override.walkme-css-reset:contains('タスク名')
WalkMeプレーヤーカテゴリ	div[class='walkme-deployable-row walkme-override walkme-css-reset']
WalkMe言語	div[class='walkme-current-language walkme-override walkme-css-reset'] OR div#walkme-languages

iFrame jQuery

以下のjQueryセレクターのテンプレートによってWalkMeはiFrame内のエレメントを対象にすることができます。例にあるような太字のアイテムをそれぞれのセレクターで更新します。

```
{"element": "#yourElement", "context": "iframe#iframeselector"}
```

例{"element": "**h2.mainTitle**", "context": "**iframe#Main**"}

開発ツールのコンソールでセレクターを評価するには、以下のwmjQueryテンプレートを使用する必要があります。

```
wmjQuery("#yourElement", wmjQuery("iframe#iframeselector").contents())
```

Digital Adoption Institute

- [jQuery](#)のコースを受講しましょう。
- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから。](#)

jQueryウェビナー

ヒント：[WalkMe Worldコミュニティ](#)で、より役立つウェビナーをご覧ください。

